



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

すまい造りメール

第76号 2008年7月号

SINCE 2002.4.1.

発行日平成20年6月24日
発行元有限会社佐野工務店
〒237-0068
横須賀市追浜本町1-25
TEL 046(865)4010
FAX 046(865)6139
http://www.sano-k.net/
info@sano-k.net

おっぱまつり

7月13日(日)、追浜地区の夏の最大のイベント「おっぱまつり」が開催されます。歩行者天国となる夏島貝塚通りでは(11:00~18:00)、さまざまなパフォーマンスが展開されます。

オープニングパレード 11:00~11:20	おっぱまソーラン 15:30~16:00 16:30~17:00
日産和知太鼓打ち鳴らし 11:35~11:55 16:00~16:15	祭
民謡流し踊り 11:30~12:00	
御神輿・山車の流し 12:00~15:00	
リオ・カーニバル 15:00~15:40 17:00~17:45	

詳細につきましては、公式プログラムなどをご参照ください。

3×3= (休)

あまり根を詰めて作業を続けるのもナンなのでこの辺でちょっと一服しましょうか。



カブトムシだって長い間お休みしたんだから、クワガタムシだってお休みしたっていいじゃん。滄海変じて桑田となる。世の中の変化がこれだけ激しいんだから、放電した後は充電期間も必要です。



うとうしい梅雨のあとは、とても暑い夏がやって来そうです。



「烏帽子島が見えてきた。オレの家も近い。」

ざっくばらん 雑句芭欄

皇太后宮太夫俊成	鹿ぞ鳴くなる	山の奥にも	思ひ入る	道こそなけれ	世の中よ
----------	--------	-------	------	--------	------

「この世の中には、悲しみや辛さから逃れる道はないのだ。深く思いつめ入って来た山奥でも、悲しげに鳴く鹿の声が聞こえる。」



鹿が鳴く、山奥のことはわかりませんが、金沢区、磯子区が分区して、60周年を迎えました。横浜が開港してから150周年を迎える2009年まで、横浜市と金沢区では、さまざまな記念行事が開催されます。



「金澤八景」とは、現在の横浜市金沢区一帯に広がった八つの景勝地の総称です。江戸時代に金澤八景を描いた歌川広重が、現在の景観を眺めたら、あまりの変わりように、目を疑うかもしれません。場所によっては、埋め立てが進み、当時の景観がまったく残っていない所もあって、尚暗然とするかもしれません。

⑦「平潟落雁」(ひらかたのらくがん)は、野島につながる砂州があったところで、潮干狩りをいそしむ姿が描かれています。

⑧「野島夕照」(のじまのせきしょう)は、西日をうけて浮かび上がる野島が描かれています。現在は烏帽子島はありませんが、昔の面影を残しています。

クイズ(第75号)の答え

日本人の豊かな感性が育んだ日本の伝統色で、藍と刈安などで染め重ねた色は、②萌葱(もえぎ)です。葱が萌え出す色から生じた、日本の代表的な色です。



クイズ 問 吟只和

日本の伝統色で、深い黄緑色で、緑より薄く、萌葱色より濃い色は、次のうちどれでしょうか。

- ① 苔(こけ)
- ② 松葉(まつば)
- ③ 柳(やなぎ)
- ④ 露草(つゆくさ)

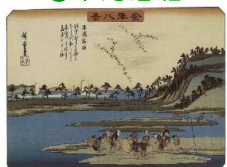
次号予告

一千年目を迎える「源氏物語」などについて取り上げる予定です。

金澤八景今昔物語④ NOW&THEN



ひらかたのらくがん ⑦平潟落雁



のじまのせきしょう ⑧野島夕照



好都合な虚実

地球温暖化は、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を抑制さえすれば防げるのでしょうか。地球温暖化の悲惨な状況を世界各地で訴えるアル・ゴア元米副大統領の講演の様子が収められたドキュメンタリー映画「不都合な真実」が公開されてから、世界はその方向に加速して進んでいるようですが、本当にそうなのでしょうか。異常気象も、北極の氷が溶けるのも、海面が上昇するのも、本当に地球温暖化が原因で、悪者はすべて二酸化炭素だけなのでしょうか。

手塚治虫氏は、少年画報に「マグマ大使」という漫画を連載しました。地球の創造主アースは、地球侵略を企てる宇宙の帝王ゴアとの戦いのために、ロケット人間であるマグマ大使を誕生させました。そして、人類が窮地に陥った時に知らせるようと、マモル少年に特殊な笛を渡しました。マモル少年がこの笛を1回鳴らせばガムが、2回続けて鳴らせばモルが、3回続けて鳴らせばマグマ大使が現れ、ゴアの差し向けた敵と戦い、地球の平和を守るというストーリーです。当時の子供たちに好評を得たSF漫画は、その後、原作をいかしつつ、わが国最初の特撮によるテレビ放映がスタートしました。マグマ大使は、日本を遠く離れた火山島で、アースとマグマ大使の妻・モルの三人で暮らしていましたが、マモル少年と関わったことからマグマ夫妻も子供が欲しくなり、その願いを聞き入れたアースがマモル少年をモデルにして長男のガムを誕生させました。ガムという名前は、この番組のスポンサーがお菓子メーカーであったことから名付けられたとされています。

もの凄い勢いで地球に変化が起きているのではないかとわかります。また、地球温暖化を防止するためでなくても、無駄なエネルギーを使わないこと、節約を心がけることは、ごく当たり前のことです。ただ、人類に向けて鳴らされている警笛が、何らかの意図があって、正しく伝わっていないとしたら、とても



怖い話です。地球温暖化、世界経済、食料問題などをテーマとして話し合われる、北海道洞爺湖サミットが7月に開催されます。この先、人類が何回続けて警笛を鳴らせば、本当の正義のヒーローが現れるのでしょうか。そして、それは、いったいどの大使なのでしょうか。

「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」

5月10日(土)・11日(日)に開催された、「来て見てSwitch! オール電化体験フェアinパシフィコ横浜」で、かながわりリフォームコックさんのブースにお立ち寄りいただき、アンケートにご回答いただいた方々(580名)の中から抽選で、16名の方に、INAX社製シャワートイレ(CW-K41)が当たりました。その後、ご当選をお知らせするとともに、既存便器に設置可能かを確認した後、設置費用を提示して、ご納得いただいてから、シャワートイレの設置工事を行っています。弊社が担当させていただいたお住まいをご紹介します。

既に1階は設置済みでしたので、2階に設置することになりました。水道配管や電気配線などは、既設を利用することができたため、標準の設置費用で済みました。設置後、2階で「用を足す」機会が増えたそうです。

「劇的な」リフォームではないかも知れませんが、ピフォア一、アフター、さらにそのアフターまでお手伝いさせていただきます。



お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。また、クイズのご回答もこちらにお寄せください。ハガキや封書、FAX、メールでもお受けします。お名前とご連絡先を忘れずにご記入ください。正解された方の中から抽選で毎月1名の方に、その号に関連したプレゼントをお送りしています。尚、郵送の停止を希望される場合は、恐れ入りますが、ご連絡ください。

ホームページより「すまい造りメール」創刊号からのバックナンバーをダウンロードできますので、アクセスしてください。皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店 TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139